

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 9 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 4 月 7 日 (火) 午前 1 0 時から正午		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室D		
出 席 委 員	小川委員、宮崎委員、師岡委員、吉田委員、若井委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	村山分館長、野津、星		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍 聴 不 可 ・ 一 部 不 可 の 場 合 は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>1) 平成 2 6 年度分</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 成人学校「四季の花づくり」 ② 健康づくり講座「脳機能アップトレーニング」 ③ 成人学校「地域研究・文化遺産の継承を考える」 ④ 地域の芸術活動支援「きたまちクラフトワークショップ」 ⑤ 市民講座 福祉関連「認知症を理解する」 ⑥ 市民講座「中国を知る」 ⑦ 第 1 回貫井北センターまつり ⑧ 利用者懇談会 <p>2) 平成 2 7 年度分</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 成人学校「四季の花づくり」 ② 高齢者学級「はなみずき学級」 ③ 市民講座福祉関連「介護者サポーター講座」 ④ 文化・芸術・趣味講座「陶芸入門教室」 ⑤ 若者コーナー「若者による自主講座」準備会 ⑥ 健康づくり講座「はじめてのジャズダンス」 		

	<p>2 審議事項</p> <p>① 企画実行委員会 5月開催日…5/5 (火) 祝日</p> <p>② 地域研究 (平成27年度)</p> <p>③ 子育て支援 (7月、秋)</p> <p>④ 健康づくり講座 (秋)</p> <p>3 その他</p> <p>① 第56回関東甲信越静岡公民館研究大会 (in 東京) 平成27年11月14日 (土) ルネ小平</p> <p>② 次回第10回企画実行委員会議 5月7日 (木) 午後1時から</p>
<p>会議内容</p>	<p>1 報告事項</p> <p>師岡：講座の報告をお願いします。</p> <p>星：「四季の花づくり」の報告書を添付しました。</p> <p>師岡：「脳機能アップトレーニング」の報告をお願いします。</p> <p>村山：手足でバラバラの動きをして刺激を与え、脳を活性化するという講座でした。</p> <p>若井：早口言葉と反射神経と小道具を使い、上手くできない時には自然に笑いもおこったりして、楽しく頭を使いました。60代から80代まで、受講者全員が積極的になれる内容でした。</p> <p>師岡：年代の幅があるので心配しましたが、受講生が前向きで明るいので、心配はありませんでした。</p> <p>小川：定員で申し込みを断った人はいましたか？</p> <p>村山：定員を超える申し込みがありました。動いて活動する講座ですので、致し方ない部分もあります。</p> <p>師岡：「地域研究・文化遺産の継承を考える」の報告をお願いします。</p> <p>野津：小金井桜と貫井囃子をとりあげました。</p> <p>小川：玉川上水の一本一本にナンバープレートがついていて、樹木の調査をしていることがわかりましたので、その後、気にかけて見るようになりました。</p> <p>若井：貫井囃子の回では、歴史の説明、練習の様子、山車も見学したので、より深く知ることができました。</p> <p>野津：地域の歴史遺産として受講者に興味を持ってもらえ</p>

たことが良かったです。

師岡：きたまちクラフトワークショップをお願いします。

星：8人の先生を呼び、8回のワークショップをひらきました。複数の回に申し込むことができましたので、1日で2つ、3つの作品を作ることができました。

吉田：みなさん熱心で、親子や子どもも楽しんでいました。作品を作るには時間が短かったのかなと思いました。が、もしかしたら自分で先生につきたいというきっかけにもなるのかもしれない。

野津：何人か、そういう参加者がいたようです。

若井：ワークショップという体験ですから、面白かったら先生につくという体験になれば良いと思います。

師岡：「認知症を理解する」の報告をお願いします。

野津：3回の講座でした。1回目は医学的な解説、2回目は小金井市の話、3回目は介護家族の事例でした。1回目は聞くだけでしたが、2回目以降は参加者同士でたくさん話をしました。講座の目標は認知症カフェの開催です。予防よりも早期発見が大切なことが分かり、この講座を実施して良かったです。

師岡：とてもためにたりました。重要な事柄でした。

若井：師岡さんと今度、市内の認知症カフェを見学します。

野津：今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

師岡：市民講座の報告をお願いします。

星：政治体制、経済分野のデータをもとに、現代中国と日本、国際関係について解説してもらいました。

吉田：受講者からは好評をいただいた講師でした。若井さんの推薦でした。

若井：受講生もとても熱心でした。講座の内容も、その後のニュースの中身がわかるような内容でした。

小川：今後の市民講座は、専門の研究者や大学の先生を選ぶべきであると感じました。

師岡：貫井北センターまつり反省会の報告をお願いします。

村山：反省会には7団体が参加しました。反省点には、広報期間や、準備の際の団体のかかわりかた、北町ホ

ールの使い方があがりました。

小川：今回の問題点の洗い出し、および対策案を全員のブレインストーミングで出す必要があります。

村山：広報・周知の日程や展示物の製作期間を踏まえて、次年度の貫井北センターまつりは3月開催となりました。ほとんどの団体が次も参加したいという回答でした。実行委員会参加は9月に召集します。

師岡：若い世代が後片付けに参加してくれるよう、かかわりを作っていかななくてはならないと思いました。

若井：準備や後片付けもセンターまつりの参加者でやる、参加するということを最初に伝えましょう。

野津：次回に生かしたいと思います。

師岡：利用者懇談会の報告をお願いします。

村山：3月31日に、午前中と夕方の2回、実施しました。生の声を掌握する機会として活用していきます。

師岡：27年度の進捗状況を教えてください。

星：「四季の花づくり」の募集開始は4月16日です。

師岡：「はなみずき学級」は、調整中もありますが、添付の実施要項の通りです。野外研修の「たてもの園」の実踏を16日に行います。見学する棟の数、解説ボランティアの人数、時間などを調査します。企画実行委員は全員ですが、行ける方はいますか？

小川：行きます。

野津：英会話を国際交流に変更しました。留学生との交流と、外国のダンスです。料理の回は、本館家事実習室です。どんな料理がいいでしょうか？

若井：カレーなら大人数でも良いですね。

吉田：江戸東京野菜を使うのはいかがですか？

野津：では、去年作ったみそを使った鍋物にしましょう。

師岡：介護者サポーター講座をお願いします。

野津：「認知症を理解する」の続きの企画で、認知症カフェを開くための準備講座です。とても良い内容で、テキスト代と茶菓代で2000円です。この講座のあと、月に1回カフェをやっていきたいと思います。

師岡：陶芸入門教室を教えてください。
村山：7月以降、若者向けに実施します。準備や後片付け、窯の作業などがありますので、手伝ってください。
師岡：若者による自主講座準備会をお願いします。
村山：自主講座の企画・運営のための準備会です。
師岡：次は、健康づくり講座をお願いします。
野津：「はじめてのジャズダンス」は世代を問わない講座です。飛んだり跳ねたりしますので申込時に説明します。

2 審議事項

村山：5月の企画実行委員会の日程を決めたいと思います。
全員：(予定を確認)
村山：それでは、5月7日(木)午後1時からとします。
野津：地域研究は、古文書をやりたいと思うのですが、まだ詳細は調整中です。
星：子育て支援では、家事のスキルアップを取り上げます。何かいい案はありますか？
野津：家事といえば、掃除、洗濯、会計などはどうですか？
星：そのテーマで検討してみます。さて、次の秋以降の子育て支援を考え始めたいと思います。
野津：バルーンアートをお父さん向けにどうでしょうか？
吉田：では、秋の子育て支援の委員をやります。
師岡：健康づくりをお願いします。
野津：秋の健康づくり、主に高齢者向けの企画を考えておいてください。4回です。散歩に出かけたりする野外講座など場所を変えて外でやるのも良いですね。

3. その他

村山：関東甲信越静公民館研究大会(東京)は平成27年11月14日(土)、会場はルネ小平です。任意ですが予定に入れておいてください。添付の議事録は今週中に修正をお知らせください。次回は5月7日(木)午後1時から、司会は吉田さんです。